

クリッカーを利用する

授業にてクリッカーを利用し学生の理解度を把握します。また、アンケートにも利用できます。

本来「学習支援システム」は授業以外の時間に利用するシステムですが、クリッカーは授業時間中に利用します。

クリッカーの利用方法はおよそ次の通りです。

- ・教員は授業前に、授業の進め方を検討し、授業時に使う問題を作成しておきます。
- ・授業開始時に、教員はノート PC をネットワーク接続し、ノート PC 画面を教室のプロジェクターにより、スクリーンに投影できるようにしておきます。
- ・「学習支援システム」にログインし、クリッカーの問題一覧を表示しておきます。
- ・クリッカーを利用する場面になったら、学生に PC あるいはスマートフォンなどのクリッカー画面を表示させるように指示します。
- ・問題一覧からその場で利用する問題を選択し、問題内容をスクリーンに提示します。
- ・学生は提示された問題を見て 0～9 のうちから適切な番号を選択します。
- ・設定時間の経過、あるいは教員の強制終了により学生からの回答を締め切ります。
- ・教員は集計されたグラフ形式の回答結果を即座にスクリーン上に提示します。

1. 授業前の準備

1-1. 問題を作成する

① 授業選択領域にて設定する授業を選択します。

② 機能選択領域の「クリッカー」を選択します。

③ メイン領域左上にある「追加」を選択します。

④ 「新しい問題を追加」ページが表示されます。

⑤ タイトルを入力します。

⑥ 制限時間を設定します。
ヒント 初期値は 60 秒です。

⑦ 問題文を入力します。

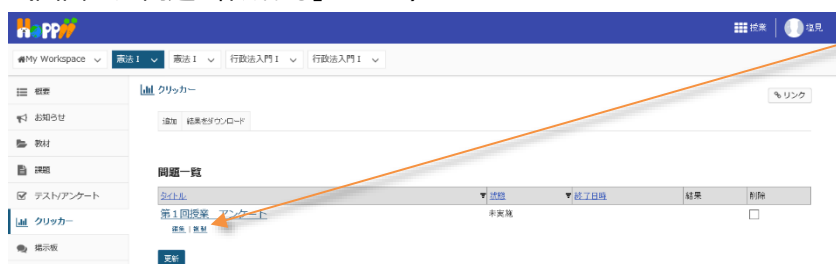
⑧ 選択肢を入力します。

⑨ 「保存」ボタンをクリックします。

⑩ 問題一覧が表示されます。
ヒント 問題を削除するには、「削除」にチェックを入れて、「更新」ボタンをクリックします。

1-2. 問題を再利用する

(画面は、「問題を作成する」のつづき)



① 同じ問題を再利用する場合には「複製」を選択します。



② 問題がコピーされます。

③ 「編集」をクリックして、問題を編集します。



④ 「問題を編集」ページが表示されます。

⑤ タイトルを編集します。

⑥ 制限時間を設定します。

⑦ 問題文を編集します。

⑧ 「保存」ボタンをクリックします。

2. 授業での利用

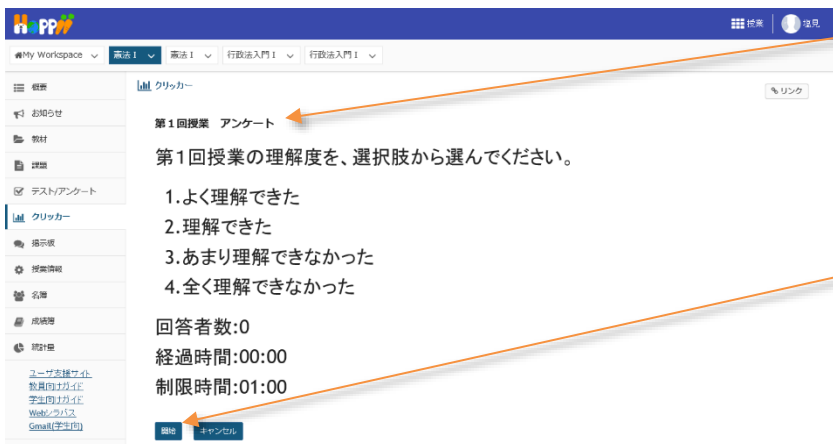
教員が問題を提示し、学生がその問題を見て回答します。クリッカーを利用する際には、教員と学生の動作が連携するので、それぞれの画面で手順を説明します。

(画面は、「問題を再利用する」のつづき)



<教員の画面>

① あらかじめ作成した問題からその場面で利用する問題のタイトルをクリックします。



② 「問題」が表示されます。表示された「問題」について説明をします。

ヒント ノート PC またはスマートフォンなどで、「学習支援システム」のクリッカーページを表示するように、学生に指示します。

③ 「開始」ボタンをクリックします。

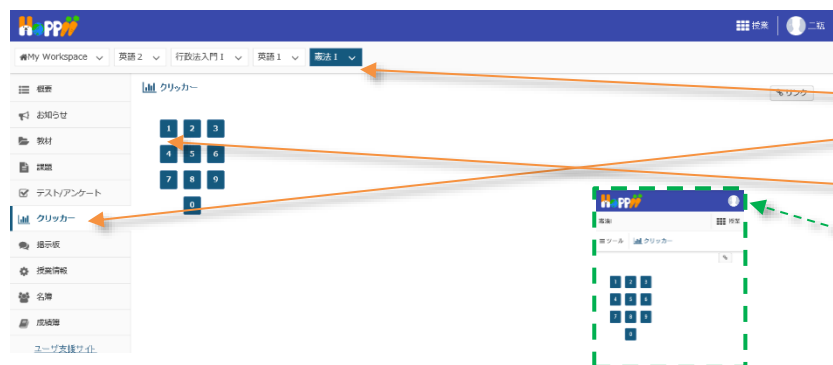
ヒント 学生はノート PC またはスマートフォンなどで回答します。



④ 「問題」が開始されます。問題が開始されると、経過時間がカウントされます。制限時間になると、回答を締め切ります。

説明 「終了」ボタン

終了ボタンをクリックすると、途中で問題を終了できます。



<学生の画面>

⑤ 授業選択領域にて設定する授業を選択します。

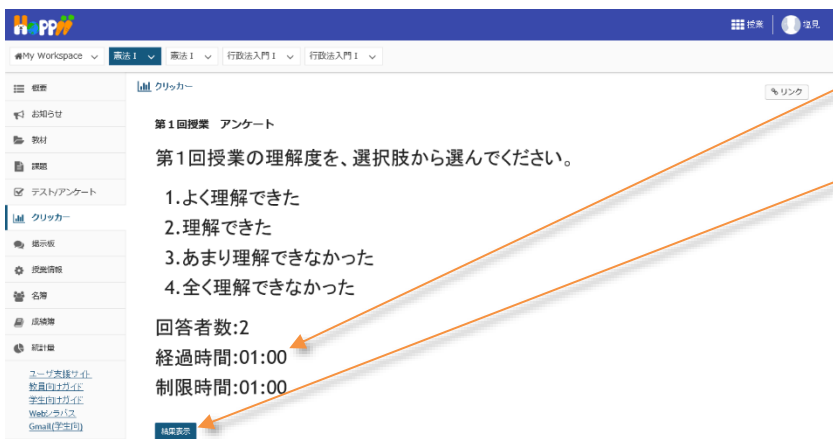
⑥ 機能選択領域の「クリッカー」を選択します。

⑦ 表示された問題の番号をクリックします。

ヒント 学生はスマートフォンなどでも回答できます。



⑧ クリックした番号が表示されます。



<教員の画面>

⑨ 「終了」ボタンをクリック、あるいは制限時間で問題が終了になります。

⑩ 「結果表示」ボタンをクリックします。



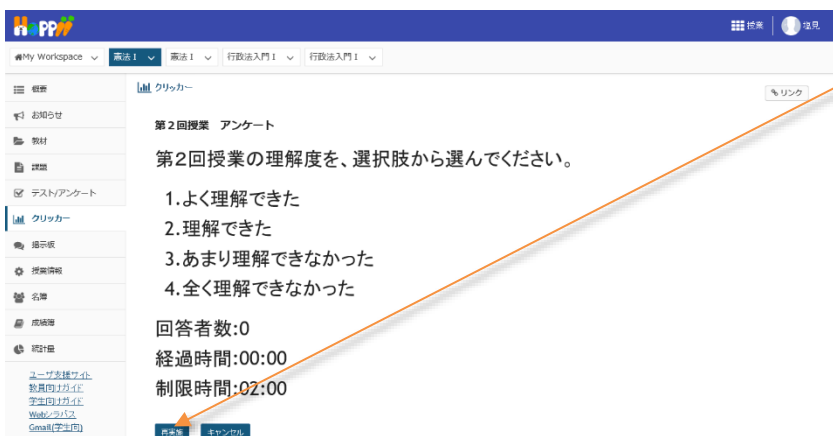
⑪ 問題の「結果」が表示されます。

3. 実施中の問題を再実施する



注意 問題一覧の「状態」列に実施中の「問題」がある場合には、他の問題を開始することができません。その場合、実施中となっている問題のタイトルをクリックして「再実施」し、「終了」させてください。

① 状態が「実施中」となっている問題のタイトルをクリックします。



② 「再実施」をクリックします。問題が開始されたら「終了」ボタンをクリックします。